

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付要綱

(目的)

第1 この要綱は、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金実施要綱（平成18年5月29日老発第0529001号厚生労働省老健局長通知）又は大阪府介護施設等の整備に関する事業補助金交付要綱（大阪府地域医療介護総合確保基金事業）（平成27年6月26日高施第1282-2号大阪府知事通知）（第2において「実施要綱等」という。）に規定する介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金（以下「補助金」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(補助の対象事業)

第2 補助の対象となる事業は、実施要綱等に基づき、国又は大阪府の内示を受けた事業のうち、介護施設等において居室等に簡易陰圧装置を設置又は簡易陰圧装置を据えるとともに簡易的なダクト工事等を行う事業（以下「介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業」という。）とする。

(補助の対象施設)

第3 補助の対象となる施設は、次に掲げる施設等とする。

- (1) 地域密着型（定員29人以下をいう。以下同じ。）の特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室
- (2) 認知症高齢者グループホーム
- (3) 小規模多機能型居宅介護事業所
- (4) 看護小規模多機能型居宅介護事業所
- (5) 有料老人ホーム
- (6) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護の指定を受けるものに限る。）

(補助の対象事業者)

第4 補助の対象となる事業者は、別表1に定める補助金の交付対象事業を実施する事業者（以下「補助事業者」という。）とする。ただし、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下この項において同じ。）、暴力団の統制下にある者及び暴力団の構成員の統制下にある者を除く。

(補助の対象経費)

第5 補助金の交付の対象となる経費は、第2条に定める補助対象事業に係る別表1の第4欄に記載する経費とする。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる費用については、補助の対象としないもの

とする。

(1) この要綱の適用日以前の事業に係る費用

(2) 他の公費負担制度又は補助制度により、現に当該事業の経費の全部又は一部を負担し、又は補助している事業に係る費用

(補助金額)

第6 補助額は、予算の範囲内において、別表第1に定める対象経費の実支出額と補助単価の欄に定める額に単位の欄の数を乗じて得た額とを比較して少ない方の額と、総事業費から当該事業に係る寄附金その他の収入を控除して得た額とを比較して少ない方の額を交付額とする。ただし、その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

(事前協議及び内示)

第7 補助金の交付を受けようとする者は、別に定める期日までに施設の設置に関する計画について市長と協議しなければならない。

2 前項の規定による協議をしようとする者は、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業計画事前協議書(様式第1号)に次に掲げる書類を添えて市長に申請しなければならない。

(1) 事業計画概要書

(2) 事業実施計画書

(3) 収支予算書

3 市長は、前項の書類を審査し、当該申請の内容が適当であると認めた場合は、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付の内示について(様式第2号)により補助金の交付及び補助額を内示する。

(補助金の交付申請)

第8 補助の交付申請は、補助事業者が茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付申請書(様式第3号)に関係書類を添えて、指定された期日までに市長に提出し、補助金の交付を申請しなければならない。

(補助金の交付決定)

第9 市長は、第8の規定による申請があったときは、その内容を審査し、適当と認めたものについて補助金の交付決定(以下「交付決定」という。)を行い、申請者に対し茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付決定通知書(様式第4号)により通知する。

2 市長は、前項の規定による交付決定に当たり、別表第3に定める条件のほか、補助金の交付の目的を達成するため必要な条件を付すものとする。

(変更の申請)

第10 補助金の交付を申請した者は、補助金の交付決定通知後において当該事業計画の内容を変更しようとするときは、速やかに第8に準じて茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付変更承認申請書（様式第5号）を提出して市長の承認を受けなければならない。

2 前項の規定による変更承認申請があった場合、市長は第9第1項に準じて決定の内容を変更し、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金変更承認通知書（様式第6号）により申請者に通知する。

（実績報告）

第11 補助金の交付の決定を受けた者は、事業終了後1月以内に、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金実績報告書（様式第7号）に次に掲げる書類を添えて市長に提出しなければならない。

(1) 事業状況報告調書

(2) 収支決算書

（補助金額の確定等）

第12 市長は、第11の実績報告書の提出があったときは、報告書の内容を審査するほか、必要に応じて現地調査等を行い、交付決定の内容及びこれに付した条件に適合すると認めるときは交付すべき補助金の額を確定し、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金確定通知書（様式第8号）により報告書を提出した者に通知する。

（補助金の交付請求）

第13 第12の補助金確定通知書を受けた者は、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付請求書（様式第9号）を市長に提出し、補助金の交付を請求しなければならない。

（補助金の交付）

第14 市長は、第13の規定による補助金の交付請求を受け付け、審査の上、適当と認めるときは、当該請求者に補助金を交付する。

（消費税等に係る仕入控除税額の報告）

第15 補助金の交付を受けた者は、補助事業完了後に消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の申告によりこの補助金に係る消費税等に係る仕入控除税額が確定したときは、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金に係る消費税等仕入控除税額報告書（様式第10号）により、速やかに市長に報告するものとする。

2 補助金の交付を受けた者が全国的に事業を展開する組織の支部等（又は一支社、一支所等）であって、自ら消費税等の申告を行わず、本部等（又は本社、本所等）で消費税等の申告を行っているときは、前項の報告は、本部等の課税売上割合

等の申告内容に基づくものとする。

- 3 前2項又は前項の報告があったときは、市長は、当該消費税等に係る仕入控除税額の全部又は一部を市に納付させることがある。

(立入検査)

第16 市長は、補助金の執行の適正を期し、補助事業の円滑な推進を図るため、その職員に、補助対象の施設若しくは事務所に立ち入り、事業の状況若しくは帳簿、書類その他の物件を検査させ、又は関係者に質問若しくは必要な指示をさせることができる。

(帳簿等の整備)

第17 補助金の交付を受けた者は、当該補助事業に係る収入及び支出に関する帳簿並びに証拠書類を常に整備しておかなければならない。

- 2 補助金の交付を受けた者は、市長から前項の帳簿等の提出の指示があったときは、当該帳簿等を速やかに提出しなければならない。

(書類の保存)

第18 補助金の交付を受けた者は、当該補助事業の施行に関する書類及び帳簿等を、当該補助事業が終了した年度の翌年度から起算して市長が指定する期間保存しなければならない。

(財産処分の制限等)

第19 補助金の交付を受けたものは、当該補助事業により取得した財産を市長の承認を受けないで、補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、担保に供し、取壊し、又は廃棄してはならない。ただし、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）に定められている期間を経過したときは、この限りでない。

- 2 前項の規定にかかわらず、当該補助事業により取得し、又は効用の増加した価格の単価が300,000円以上の機械、器具及びその他の財産については、補助金等に係る予算の適正化に関する法律施行令第14条第1項第2号の規定により厚生労働大臣が別に定める期間を経過するまで、市長の承認を受けないで当該補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、担保に供し、又は廃棄してはならない。

- 3 市長の承認を受けて財産を処分することにより収入があった場合には、その収入の全部又は一部を市に納付させることがある。

(補助の取消し等)

第20 市長は、補助金の交付を受ける者あるいは受けた者が次の各号のいずれかに該当するときは、補助金を交付せず、若しくは減額し、又は全部若しくは一部を返還させることができる。

- (1) この要綱に違反したとき。
 - (2) 交付決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき。
 - (3) 虚偽その他不正な行為により補助を受け、又は受けようとしたとき。
 - (4) 補助事業完了後に当該補助事業の変更、中止又は廃止をしたとき。
 - (5) 補助金を当該補助事業以外の用途に使用したとき。
 - (6) 正当な理由がなく、当該補助事業に着手せず、又は完了しないとき。
 - (7) 第15第1項又は第2項の報告があったとき。
 - (8) その他市長が不相当と認めたとき。
- 2 市長は、前項の規定により補助金を交付せず、若しくは減額し、又は全部若しくは一部を返還させるときは、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める書面により対象者に通知する。
- (1) 補助金を交付しない場合 茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付決定取消通知書（様式第11号）
 - (2) 補助金を減額する場合 茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付決定変更通知書（様式第12号）
 - (3) 補助金の全部を返還させる場合 茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付決定取消通知書（様式第11号）及び茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金返還命令書（様式第13号）
 - (4) 補助金の一部を返還させる場合 茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付決定変更通知書（様式第12号）及び茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金返還命令書（様式第13号）
- 3 前項第3号又は第4号の補助金返還命令書による通知を受けた者は、当該通知のあった日から起算して30日以内に返還しなければならない。
- （市長の指示）

第21 市長は、補助金の使用に関し、必要な指示をすることができる。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、令和3年6月1日から実施する。

附 則

この要綱は、令和5年8月29日から実施する。

別表第1（第4・第5・第6関係）

介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業交付基準

1. 区分	2. 補助単価	3. 単位	4. 対象経費
簡易陰圧装置設置 経費支援	4,710千円	市長が認める台数 (定員数を上限とする)	<p>簡易陰圧装置を設置するために必要な備品購入費、工事費又は工事請負費及び工事事務費（工事施工のため直接必要な事務に要する費用であって、旅費、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費及び設計監督料等をいい、その額は、工事費又は工事請負費の2.6%に相当する額を限度額とする。）。</p> <p>ただし、別の負担（補助）金等において別途補助対象とする費用を除き、工事費又は工事請負費には、これと同等と認められる委託費及び分担金及び適当と認められる購入費等を含む。</p>

別表第2（第9関係）

補助事業者に対する補助条件

1 契約に関する条件

補助事業を行うために締結する契約については、一般競争入札に付するなど、市の行う契約手続きの取扱いを順守すること。

2 運営組織の適切性に関する条件

それぞれの法人類型に応じた法律の規定等に基づき、適切な構成の運営組織による事業運営が行われること。

3 経理の適切性に係る条件

- (1) それぞれの法人類型に応じた法律の規定等に基づき、適正に会計処理が行われること。
- (2) 補助対象事業に係る経理区分を設け、他の事業との区分を明確にすること。

4 事業の公益等に係る条件

- (1) 法人の役員、社員、従業員、寄附者又はこれらの者の親族等その他特別の関係にある者に対して特別の利益を与えないこと。
- (2) 宗教活動、政治活動及び選挙活動を行わないこと。
- (3) 利用料の設定根拠を明確にすること。

5 その他の条件

- (1) 施設の運営等に関し、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成18年厚生労働省令第34号）第84条、第108条及び第169条に定めのある調査への協力及び改善の内容の報告等に係る義務を順守するとともに、市長が必要に応じて行う立入検査について協力すること。
- (2) 消防法施行令（昭和36年政令第37号）上スプリンクラー設備を設置する義務の無い施設を新たに整備する場合においても、本体施設の整備と併せてスプリンクラー設備の設置を行うこと。

6 市の指導等

市長は、第17の規定に基づき必要に応じて文書の提出等を求め、補助を受けた法人の予算及び事業運営に関して必要な指導及び助言を行うものとする。

様式第1号（第7関係）

年 月 日

（提出先）茨木市長

所在地

団体名

代表者名

印

（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス
感染拡大防止対策支援事業計画事前協議書

次のとおり茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業計画について、関係書類を添えて協議します。

1 計画に係る施設

- (1) 名称
- (2) 所在地

2 整備する施設のサービス

- (1) 種類
- (2) 定員
- (3) 整備区分

3 整備計画

- (1) 契約予定年月日
- (2) 着工予定年月日
- (3) 完了予定年月日

4 資金の内訳

項目	金額	備考
総事業費 A	円	
寄付金その他の収入額 B	円	
差引 (A - B)	円	
対象経費実支出 (予定) 額 (内訳)	円	
限度額		円
補助予定額		円

様式第2号（第7関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス
感染拡大防止対策支援事業補助金交付の内示について

年 月 日付けで事前協議のありました茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業計画に係る標記補助金については、年度において補助金 円を交付する予定ですので通知します。

つきましては、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付要綱第8の規定により、補助金交付申請書を次のとおり提出してください。

- 1 申請書の様式 別添のとおり
- 2 申請書の提出期限 年 月 日
- 3 申請書の提出先

年 月 日

茨木市長



様式第3号（第8関係）

年 月 日

（申請先）茨木市長

所在地

団体名

代表者名



（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス
感染拡大防止対策支援事業補助金交付申請書

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金の交付を次のとおり申請します。

1 補助対象の内容

2 交付申請額

様式第4号（第9関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金交付決定通知書

年 月 日付け申請の茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金は、次の条件を付けて、金 円を交付します。

条 件

年 月 日

茨木市長



様式第5号（第10関係）

年 月 日

（申請先）茨木市長

所在地

団体名

代表者名



（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金交付変更承認申請書

年 月 日付け茨木市指令 第 号に係る茨木市介護施設等における
新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金について、次のとおり変更したいの
で申請します。

- 1 補助対象事業
- 2 変更内容
- 3 変更理由
- 4 変更前交付決定額
- 5 変更後交付申請額
- 6 差引増減額

様式第6号（第10関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金変更承認通知書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で交付決定した茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金は、次のとおり条件を付けて変更承認します。

- 1 交付決定額 円
- 2 変更増減額 円
- 3 変更交付決定額 円
- 4 この補助金の交付の対象となる事業は、年 月 日付けで変更申請のあった事業とし、その内容は、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付変更申請書に記載のとおりとします。
- 5 補助金の交付を受ける者は、茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付要綱を順守してください。

年 月 日

茨木市長



様式第7号（第11関係）

年 月 日

（報告先）茨木市長

所在地

団体名

代表者名



（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金実績報告書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で交付決定通知を受けた事業が完了した
ので、次のとおり報告します。

- 1 補助対象事業
- 2 補助金交付決定額
- 3 補助金精算額
- 4 補助事業の成果
- 5 添付書類
 - (1) 事業状況報告調書
 - (2) 収支決算書

様式第8号（第12関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金確定通知書

年 月 日付け茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止
対策支援事業実績報告書を審査の結果、事業補助金を次のとおり確定します。

- 1 補助金交付決定額 円
- 2 補助金確定額 円

年 月 日

茨木市長



様式第9号（第13関係）

年 月 日

（請求先）茨木市長

所在地
団体名
代表者名



茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染
拡大防止対策支援事業補助金交付請求書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で確定通知のあった茨木市介護施設
等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金を次のとおり請求します。

- 1 補助対象事業
- 2 金 額

（報告先）茨木市長

所在地

団体名

代表者名



（代表者名が自署の場合は、押印不要です。）

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止
対策支援事業補助金に係る消費税等仕入控除税額報告書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で交付決定通知を受けた補助金に係る
消費税等仕入控除税額について、次のとおり報告します。

1 補助金の額の確定額 金 _____ 円

2 消費税等の申告の有無（どちらかを選択） 有 ・ 無

※ 「無」を選択の場合は以下不要

3 仕入控除税額の計算方法（どちらかを選択） 一般課税 ・ 簡易課税

※ 「簡易課税」を選択の場合は以下不要

4 消費税等の申告により確定した消費税等仕入控除税額

金 _____ 円

5 添付書類（4を記入した場合に限り添付すること）

(1) 積算内訳書

(2) 消費税等の確定申告書（控）の写し

(3) 付表2 課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表の写し

様式第11号（第20関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大
防止対策支援事業補助金交付決定取消通知書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で交付決定通知した茨木市介護施設等
における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金については、次のとおり取
り消すことと決定したので通知します。

1 補助の対象事業

2 補助金額 円

3 取消しの理由

年 月 日

茨木市長



様式第12号（第20関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大
防止対策支援事業補助金交付決定変更通知書

年 月 日付け茨木市指令 第 号で交付決定通知した茨木市介護施設等
における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金は、次のとおり変更するこ
とと決定したので通知します。

- 1 交付決定額 円
- 2 変更増減額 円
- 3 変更交付決定額 円
- 4 変更の理由

年 月 日

茨木市長



様式第13号（第20関係）

茨木市指令 第 号

所在地
団体名
代表者名 様

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大
防止対策支援事業補助金返還命令書

茨木市介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金交付要
綱第19第3項の規定により、次のとおり返還を命じます。

- 1 返還金額 円（全部・一部）
- 2 返還期限
- 3 返還理由
- 4 返還方法

年 月 日

茨木市長

